

平成 26 年 5 月 14 日

各 位

東京都千代田区内神田二丁目 12 番 5 号

株式会社ビーマップ

代表取締役社長 杉野 文則

(東証 JASDAQ : 4316)

問合せ先：取締役経営管理部長 大谷 英也

(電話 03-5297-2181)

### 繰延税金資産の計上に関するお知らせ

当社は、平成26年3月期決算（平成25年4月1日～平成26年3月31日）において、下記の通り繰延税金資産の計上を行うことといたしましたので、お知らせいたします。

記

#### 1. 繰延税金資産の増加とその内容

当社は、重要な税務上の繰越欠損金が存在するものの、平成 26 年 3 月期の業績は平成 25 年 3 月期に引き続き営業利益・当期純利益計上の見込みであることから、平成 26 年 3 月期第 1 四半期決算において監査委員会報告第 66 号「繰延税金資産の回収可能性の判断に関する監査上の取扱い」（日本公認会計士協会 平成 11 年 11 月 9 日）におけるカテゴリーの見直しを行っております。

これに伴い、平成 27 年 3 月期も営業利益・当期純利益を計上する見込みであることから、平成 26 年 3 月期第 1 四半期・第 2 四半期・第 3 四半期に引き続き、第 4 四半期（通期）においても繰延税金資産として 35,266 千円、法人税等調整額として▲37,205 千円を計上いたします。

#### 2. 今後の見通しなど

平成 26 年 4 月 24 日に公表いたしました平成 26 年 3 月期通期業績予想において用いた法人税等調整額の見積り額（約 30 百万円弱）に対して、決算確定に伴い算定した法人税等調整額が上記のとおりとなったため、税引後当期純利益においても差異が生じております。詳細は、本日発表した「平成 26 年 3 月期業績実績値と業績予想との差異に関するお知らせ」及び「平成 26 年 3 月期決算短信」を参照下さい。

なお、平成 27 年 3 月期決算期末に計上する繰延税金資産については、平成 28 年 3 月期以降の業績予想・中期見通しの影響を受けるため、本日発表の「平成 26 年 3 月期決算短信」に記載した平成 27 年 3 月期通期業績予想は、今後、変更する必要がある場合には、速やかにお知らせいたします。

(注) 上記内容は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

以 上